

ラット肝中期発がん性試験の評価状況

(令和3年度第2回発がん性評価ワーキンググループまで)

報告年度		評価年度		物質名	評価結果	遺伝毒性試験の評価結果	形質転換試験の評価結果
平成25	2013	平成26	2014	2-ビニルピリジン	陰性	強い遺伝毒性あり	—
				1, 3-ジプロモプロパン	陰性	遺伝毒性あり (強弱判断なし)	—
平成26	2014	平成27	2015	1, 4-ジプロモブタン	陰性	強い遺伝毒性あり	—
				1, 2-ジクロロ-4-ニトロベンゼン	陰性	強い遺伝毒性あり	—
				4-tert-ブチルフェノール	陰性	強い遺伝毒性あり	—
				2-クロロピリジン	陰性	強い遺伝毒性あり	—
				1, 4-ブタンジオールジグリシジルエーテル	陰性	強い遺伝毒性あり	—
				臭素酸ナトリウム	陰性	強い遺伝毒性あり	—
				硫酸鉄(II)	陰性	遺伝毒性なし	陽性
平成27	2015	平成28	2016	イソフタル酸	陰性	遺伝毒性なし	陽性
				オクタン酸	陰性	遺伝毒性なし	陽性
				2-ジメチルアミノエタノール	陰性	遺伝毒性なし	陽性
				4-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェノール	陰性	遺伝毒性あり (強弱判断なし)	—
				1-フェニルアミノ-4-イソプロピルアミノベンゼン	陽性	強い遺伝毒性あり	—
				パラ-トルエンスルホン酸メチル	陰性	強い遺伝毒性あり	—
平成28	2016	平成28	2016	m-クロロフェノール	陰性	強い遺伝毒性あり	—
				2, 2'-[1, 2-エタンジイルビス(オキシメチレン)]ビス(オキシラン)	陰性	強い遺伝毒性あり	—
				3-メチルブタナール	陰性	遺伝毒性なし	陽性
				3-クロロ-1-プロパノール	陰性	強い遺伝毒性あり	—
				2-メトキシエチル=アクリラート	陰性	遺伝毒性なし	陽性
				1, 3, 5-トリリス(2, 3-エポキシプロピル)ヘキサヒドロ-1, 3, 5-トリアジン-2, 4, 6-トリオン	陰性	強い遺伝毒性あり	—
				カルシウム=ジホルマート	陰性	遺伝毒性なし	陽性
平成29	2017	平成29	2017	4, α-ジクロロトルエン(4-クロロベンジクロリド)	陰性	弱い遺伝毒性あり	—
				3-ヒドロキシ-2-ナフトエ酸	陰性	弱い遺伝毒性あり	—
				3-メチルブタン酸	陰性	—	陽性
				2-エチルブタン酸	陰性	遺伝毒性なし	陽性
				4-アミノフェノール	陰性	遺伝毒性の判断困難	—
				o-ニトロアニリン	陰性	遺伝毒性なし	—
平成30	2018	平成30	2018	アセト酢酸アニリド	陰性	強い遺伝毒性あり	—
				ヘキサン酸	陰性	遺伝毒性なし	陽性
				3, 4-ジメチルフェノール	陰性	遺伝毒性なし	陽性
				メタクリル酸エチル	陰性	遺伝毒性なし	陽性
				o-アミノフェノール	試験不能	強い遺伝毒性あり	—
				5-クロロ-2-ニトロアニリン(2-アミノ-4-クロロ-1-ニトロベンゼン)	陰性	弱い遺伝毒性あり	—
				酢酸亜鉛(II)	陰性	遺伝毒性なし	陽性
平成31 令和1	2019	平成31 令和1	2019	1, 3-ジフェニルguanizn	陰性	遺伝毒性なし	陽性
				n-ヘプタン酸	陰性	遺伝毒性なし	陽性
				2-イソプロピルフェノール	陰性	陰性 (事務局判断)	陽性
				2-エチルヘキサナール	陰性	陰性 (事務局判断)	陽性
				チモール	陰性	弱い遺伝毒性あり (事務局判断)	—
				2-sec-ブチルフェノール	陰性	遺伝毒性なし	陽性
				ノナン酸	陰性	遺伝毒性なし	陽性
令和2	2020	令和3	2021	メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	陰性	弱い遺伝毒性あり (事務局判断)	—
				3, 5, 5-トリメチルヘキサン酸	陽性	遺伝毒性なし	陽性
				炭酸ジフェニル	陽性	遺伝毒性なし	陽性